

令和8年4月30日  
西東京市立谷戸小学校  
校長 山縣 弘典

わかくさ



## 孤高のメス

教職員は、谷戸小で学ぶ子どもたちをよりよく成長させる使命がある

校長 山縣弘典

4月9日、10日、14日に開催いたしました保護者会には、多くの保護者の皆様にご来校を賜りました。ありがとうございました。全体会での保護者の皆様のまなざしから、なお一層精進し、お子様の幸せにつながる経営・運営となり、ご期待に応えなければと気持ちを新たにいたしました。

新年度スタートから1か月が経とうとしています。保護者の皆様、地域の皆様の学校へのご協力やご支援に改めて感謝申し上げます。谷戸に住まう皆様のあったかさを感じ、感謝の毎日です。

この1か月、学習はもちろんですが、特に、よりよい生活を行うための谷戸小の子どもたちの行動が素晴らしいと感じています。先あいさつ、げた箱カカト揃えなどの実践が、昨日より今日、今日より明日と、一人一人が高みをめざして心がけていることが見えて分かります。うれしい限りです。ですが、「互いによりよい生活、よりよいかかわりを続ける」ために、子どもたちと教職員が一緒になって課題を解決すべきことは、まだまだありますし、できそうなことやできていることを、さらに高めていく事柄もあります。

その一つ一つを、子どもたちとともに、「考え」、「工夫」し、「かかわり」ながら、歩みを進めていきます。

さて、私は、気に入った映画やドラマを繰り返し観るのが好きです。「下町ロケット」や「ルーズベルトゲーム」、「ナポレオンの村」など、同じ場面を何回も観てしまいます。

その中でも、「孤高のメス」(2010年)の映画は、自分の気持ちが高まる映画の一つです。

市民病院の再生のために市長が呼び寄せた外科医 当麻鉄彦医師の誇りある仕事をとおして、医療の課題や地域医療の課題などを描く、大鐘稔彦氏原作の映画です。

患者の気持ちに寄り添って、患者の立場になって一所懸命に実直に、かつ正確で緻密な治療をコツコツと積み上げる当麻医師の姿によって、病院スタッフの雰囲気や意欲、力量すら変えてしまう映像に、私はどんどん引き込まれていきます。手術のワンシーン、当麻医師と若手医師のやりとりから、私は学校の経営に置きかえて、心しなければならぬ印象的な場面や言葉があります。

当麻医師が勤務する市民病院に重病人が救急搬送されてきます。事務長は、「ウチの病院では無理だ。」と主張しますが、一刻を争う患者を当麻医師は手術室に搬送させます。

当麻医師の手術は丁寧で、気負いや派手さは決してありません。

粛々と手術を進めていきます。一時的な処置が終わり、周りのスタッフが安心していると、当麻医師は続けて、なお必要な手術を進めようとしています。若手医師や看護師たちは困惑します。一人の若手医師は、

「このような症状は、医大で手術をするのが『慣例』です。」

と、当麻医師に投げかけ、手術を続けようとするのを止めさせようとしています。

しかし、当麻医師は、

「慣例？ 慣例だからあきらめるの？」

「外科医は、目の前の苦しんでいる患者を助けることだ。『慣例』は必要ない。」

と、一蹴します。

私は、映画を見終わってから「孤高」の意味を見直します。また、学校に置き換えて問い直します。さらに校長に置き換えて自問します。

当麻医師の姿は、自らの信念や技量を言葉だけで示すのではなく、まさに「体(姿や背中、言葉)」であらわしながら、次代を担う人々に志を伝えている。「孤高」とは、正直・実直で、誇りある気高い様であると…。

私は、「今、眼前の子どもたちに必要な教育活動は何か」、「子どもたちは何を求めているのだろうか」と改めて自分に問います。

教育にも「不易」と「流行」がありますが、子どもたちは日進月歩、絶えず成長し続けています。

学校において、その成長を支え、さらに伸ばすためには、全教職員が常に「柔軟性」と「あらゆる変化にシなやかに対応できる姿勢」をもち、「工夫・改善」と「努力」をコツコツと積み重ねながら、本校で学ぶ子どもたちが、これからの変化の激しい社会を、自信をもって自らの道を拓き、力強く生き抜くための「心と体のエンジン」を働かせるようにしなければなりません。

チーム谷戸小、オール谷戸小で、子どもたちの成長に今必要な教育活動や授業展開を『慣例』によらず、『イノベーション』の精神で挑戦し続け、切磋琢磨しながら「孤高」で「闊達」な教職員集団をつくります。

谷戸小は毎日子どもたちパワーで進歩しています。地道に、地道に、進歩しています。本校の教職員も、子どもたち一人ひとりの力が発揮できるよう頑張っています。

その変化や進歩が、子どもたちの「姿」となって見えるよう、5月も力を合わせて張り切ります。

応援をよろしく願います。



5月・6月当初の行事予定 ※都合により変更することもあります。ご了承ください。

日	曜	朝	予定	SC	時程	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金		安全指導 心臓検診(1年) 離任式(5校時)			4	5	6	6	6	6
2	土										
3	日		憲法記念日								
4	月		みどりの日								
5	火		こどもの日								
6	水		振替休日 げんきいっぱい週間(始)								
7	木			○	B	4	5	5	5	5	5
8	金		遠足(5年) 聴力(3年)			4	5	5	6	4	6
9	土										
10	日										
11	月		聴力(5年) 委員会活動② げんきいっぱい週間(終)			4	5	5	5※	6	6
12	火	朝会	内科(16年) 5時間目開始(1年) 聴力(2年)			5	5	5	6	6	6
13	水		聴力(1年) 自転車安全教室(3年)		B	5	5	5	5	5	5
14	木		内科(146年)	○		5	5	6	6	6	6
15	金		遠足予備日(5年)			5	5	6	6	6	6
16	土		土曜学校公開(1~3校時) セーフティ教室 引き渡し訓練(4校時) 青少年育成会メタセコイア総会 13:30~(家庭科室)			4	4	4	4	4	4
17	日										
18	月		クラブ活動②			4	5	5	6	6	6
19	火	集会	遠足予備日(34年)			5	5	5	6	6	6
20	水		尿検査2次		B	5	5	5	5	5	5
21	木		眼科(全学年) ヤゴ取り(3年)	○		5	5	6	6	6	6
22	金		たてわり班遊び			5	5	6	6	6	6
23	土										
24	日										
25	月		クラブ活動③			4	5	5	6	6	6
26	火	集会	尿検査2次(予備) 水道キャラバン(4年)			5	5	5	6	6	6
27	水				B	5	5	5	5	5	5
28	木		体カテスト1日目	○		5	5	6	6	6	6
29	金		体カテスト2日目			5	5	6	6	6	6
30	土										
31	日										
6/1	月		安全指導 社会科見学(6年)			4	5	5	5	5	6
2	火	朝会	委員会活動③ 体カテスト予備日			5	5	5	5※	6	6
3	水		歯科指導(6年)		B	5	5	5	5	5	5
4	木		耳鼻科(全学年)	○		5	5	6	6	6	6
5	金					5	5	6	6	6	6
6	土										
7	日										
8	月		水泳指導(始) 小中連絡会(ひばりが丘中学校)			4	4	4	4	4	4

🇯🇵5月の生活目標🇯🇵 「友だちと仲よくしよう」

新しい学級になって、新しい出会いがありました。仲良くするためには、相手の話をよく聞くことや、やさしい言葉をかけることが大切です。意見が合わないときも、相手の気持ちを考えながら、伝えることを大事できるよう指導していきます。

🕒下校時刻 通常時程 【4時間】13:05

【5時間】14:25

【6時間】15:15

B時程 【5時間】14:05

※は4年生の代表委員会児童のみ

© 6月より水泳指導が始まります。ご家庭で準備していただくものなど、後ほどご連絡いたしますので、ご覧ください。